

平成27年8月4日

日本病院会様より、 甲状腺超音波画像診断装置を 寄贈いただきました

このたび、一般社団法人 日本病院会様より、東日本大震災被災地域の医療機関支援の一環として、東日本大震災の義援金により「甲状腺超音波画像診断装置（日立アロカ Noblus）」をご寄贈いただきました。

7月31日（金）、当院講堂において贈呈式を執り行い、日本病院会 いまいずみ 今泉 のぶとし 暢登志副会長より、福島赤十字病院 渡部洋一院長へ目録が手渡されました。

寄贈された甲状腺超音波画像診断装置は検診等で活用させていただきます、地域の皆様にさらに安心して診療を受けていただけるよう努めてまいります。

日本病院会の皆様、当院へのご高配、改めて厚く御礼申し上げます。

今後も福島県内唯一の赤十字病院として、福島県民の安心・安全の確保に貢献してまいります。



日本病院会 今泉副会長(左)と 福島赤十字病院 渡部院長(右)